

# 病虫害に対する樹木の防衛応答と 木質形成への影響

2021年11月20日 (土) 13:00~17:30 Zoom (事前予約制) 参加費無料

現在、北米やヨーロッパでは、キクイムシの大発生による針葉樹の大規模枯死が問題となっている。日本においても、北海道のような冷涼な気候帯の森林で病虫害が増加することが懸念される。本研究会では、北海道における病虫害の発生の現状や、病虫害に対して樹木はどのような応答を示すのか、個体レベルから細胞レベルまで、それぞれ研究を進めている方々に研究成果を紹介して頂き、今後の病虫害に対する樹木の応答から、材質への影響までを議論とする場としたい。

## 1 「北海道の森林害虫の生態と被害の特徴」

小野寺 賢介氏 (北海道立総合研究機構 林業試験場)

## 2 「食葉性昆虫による食害とその後の樹木の成長・生存 -北海道における事例-」

大野 泰之氏 (北海道立総合研究機構 林業試験場)

## 3 「樹木の木部・師部形成機構と植物ホルモンによる ストレス応答」

船田 良氏 (東京農工大学大学院連合農学研究科)

## 4 「食葉性昆虫の大発生による失葉は木質形成に影響する」

渡邊 陽子 (北海道大学農学部)

**申込み方法**：下記URLから申込みフォームへアクセスし、参加登録をお願いいたします。参加登録頂いた方には、後日、Zoomのアクセス情報をお送りいたします(担当:渡邊)。

**URL**:<https://forms.gle/KQGZpTZrnn91Y5359>

詳細はQRコードから秋季研究会のHPをご覧ください。

